

体験ひろば☆ こどもスペース四日市 子育て応援新聞



8月号

発行：NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市
〒510-0961 四日市市波木町2040-2
TEL&FAX 059-321-0883
e-mail space@m4.cty-net.ne.jp

ホームページでもご覧になれます
右のバーコードリーダーからお入りください

facebook 更新中



Kさん
事務局の仕事をしています。



ダンボールでの
手作りスリッパ。



足元に注目!

あーッ
スキリッ!



久しぶりに来た高校生のTくんが
ボランティアで、雑草だらけの斜面を、草刈りしてくれました。



夏休みのこどもスペース



こどもって
オモシロいなあ〜

高校生ボランティアのYくん

小学生の自然体験
トムソーヤの森の家 特別プログラム

命を感じる スキューバダイビング体験

7月28日 越前海岸



僕はまだ
行かな〜い

中学生のMくん
小学生の時から続けて参加。
今年はポンペを背負って海へ!

オレラ 森は生きている

実行委員会だより Vol.2

「森は生きている」の中で重要な役割を果たしている「マツユキソウ」。
このマツユキソウ(別名 スノードロップ)は、冬の終わりから春先にかけて花を咲かせ、春を告げる花として知られています。

わがままな女王が、新年のお祝いの時までマツユキソウを探してきたものに金貨を与える、と言い出したことから物語が展開していきます。華やかな花はいくらでもあるのに、可憐な佇まいのマツユキソウを選ぶとは。本当の女王はどんな人なんだろう。実は繊細で心優しい人なのでは…と想像を膨らませてしまいました。

ちなみにこのマツユキソウ、春先、こどもスペースの庭で可憐に花を咲かせていた事を思い出しました。12月に演劇を鑑賞した後、春のスペースでマツユキソウを探してみませんか? (矢田)



12/20 (金)

四日市市文化会館
第2ホール

たくさんの方に観てもらうため、
実行委員会を立ち上げました。

ダンスパフォーマンス

PUZZLE

本番まで残りわずか!



練習!!

練習!

小道具づくり Part 2



ありのまま
ストーリー

高校野球の夏の大会に熱中な
さつてスポーツへの興味も薄く、
私はスポーツへの興味も薄く、
かつこいなど、興味の湧く人
の試合しか見ないのです。しか
も、その人が不利とみれば、と
ても見る気になれず、録画によ
り、幸運な結末を迎えた試合の
みを見るという、本当のファン
にはあるまじき行為をする人間
なのです。ですから、純粋に野球
やサッカーなどを愛して毎日、
会場やテレビなどで観戦してい
る人に感じます。
そういう私でも高校生の頃は、
珍しく一回戦を勝ち上がったか
らか(う)覚えです、生徒会の
みんなと母校の応援に行った記
憶があります。その時が忘れま
したが、『〇番、〇〇くん』
なんていうアナウンスのお手伝
いもして、そっちの方が記憶に
残っています。
若いころは郷土愛や、母校愛
は殆ど無く、年を取るにつれ増
してくるものなのでしょうが、
高校野球の予選が始まり、その
結果がぼちぼちスポーツ欄に出
始めると、結果を気にして毎日
見ている、結果を気にして毎日
に見た時、わが母校の名はずで
に消えていることも多く、二回
戦に進むとオウーという感じな
ので、夏はずに終わってしま
います。変わって郷土愛を感じ
る瞬間はスーパーの野菜売り場
です。夏野菜の宝庫信州は、ア
スパラ、レタス、セロリと故郷
を感じる野菜が並びます。夏野
菜に限らず、どんな野菜でも、
「長野県産」とあると、ついカ
ゴに入れてしまいます。
先日何かで長野県の人だ誰で
も歌える歌の話が出て、スマホ
でその「信濃の国」を検索した
ところ、なんと五分以上の歌が
幾つかのバージョンで見ること
が出来、びっくりしました。も
ちろん私も歌えます。(水谷)